

平成 24 年 1 月 18 日

獣医学共用試験準備委員会
委員各位

獣医学共用試験委員会組織体制（案）と今後の対応について

平成 23 年 11 月 25 日に開催された第一回獣医学共用試験準備委員会において、各大学から 2 名以上の委員をご登録頂き、共用試験委員会組織を構築する旨をお伝えしました。幹事会（旧調査委員会）を中心に、委員会組織と今後の対応についての原案を作成いたしました。

獣医学共用試験委員会は、全国大学獣医学関係代表者協議会（会長 吉川 泰弘）に設置された 6 つの部会の一つです。平成 24 年 3 月 26 日の総会までに、1) 委員会組織(案)と委員配置(案)、2) 4 月以降の工程表(案)、3) 小委員会の機能と規則(案) などの準備を進める事について、吉川先生からご承諾を得ました。

そこで、獣医学共用試験準備委員会において、下記の項目について事前検討を開始したいと存じます。

1. 獣医学共用試験組織体制原案についての準備委員会における検討
2. 共用試験実施までの作業工程表（案）の検討
3. 5 つの小委員会に関する検討
 - 1) 委員配置案の検討
 - 2) 小委員会の機能と規則（案）の検討
4. その他

以下、別添資料で詳細を説明致しますが、メールなどで協議を開始すること、よろしくお願い申し上げます。

尚、以降は、獣医学共用試験委員会は共用試験委員会と、全国大学獣医学関係代表者協議会は全国協議会と略記します。

別紙1.

1. 共用試験組織体制原案についての準備委員会における検討

1) 共用試験委員会の組織図(案)の提案・・・図1参照

(1) 16大学の委員からなる「獣医学共用試験準備委員会」を「共用試験大学代表者会議」に移行する。・・・**ご検討・ご承認を下さい。**

(2) 16大学の委員は、5つの小委員会の委員にも配置し、さらに、各大学からの委員が必要な小委員会については、16大学においても5つの小委員会大学版を設置し、人員を配置頂く。・・・**ご検討・ご承認を下さい。**

(3) まずは、この組織図(案)について、ご検討頂き、ご意見、修正などを **1月25日迄に頂く。**

(4) 意見を取り纏め、最終案を提示し、**1月末までに委員会案とする。**

2. 共用試験実施までの作業工程表(案)図2の検討

1) 図2の工程表(案)について、仮「共用試験大学代表者会議」でご検討頂き、ご意見、修正があれば、**1月25日迄に頂く。**

2) 意見を取り纏め、最終案を提示し、**1月末までに委員会案とする。**

1と2は、全体像と全体の流れです。・・・**ご検討・ご承認を下さい。**

3. 5つの小委員会に関する検討

1) 図1の組織体制が認められた段階で、委員配置案を提案し、仮「共用試験大学代表者会議」で検討を進める。**1と2が終わり次第、原案を提示します。**

2) 2月中旬までに、配置案について仮「共用試験大学代表者会議」で意見交換し、委員会案とする。

3) 小委員会の機能と規則(案)の検討を事前に開始しておく。**委員が決まり次第、原案作成を開始します。・・・3月26日までにドラフトレベルの原案を出す。**

4. その他